

傘寿記念 日本画家

はにゅう ひかる

# 羽生輝展

— 悠久の岬を望む —

2021(令和3)年

10月9日(土)

12月8日(水)

会期半ばで、出品作品の一部を展示替えいたします。

前期—2021(令和3)年10月9日(土)～11月7日(日)

後期—2021(令和3)年11月9日(火)～12月8日(水)

休館日 月曜日(ただし11月1日は開館)

開館時間 午前9時30分～午後5時

## 観覧料

|               |                      |
|---------------|----------------------|
| 一般            | 800(600)円            |
| 高大生           | 300(200)円            |
| 小中生           | 100(50)円             |
| 前期・後期<br>セット券 | 一般 1200円<br>高大生 400円 |

◎(一)内は団体(10名以上)、親子(高校生以下の子とその親)、リピーター(当館展覧会観覧券半券を提示の方)の割引料金。◎開館記念日の10月24日(日)は、どなたも(一)内の料金で観覧いただけます。◎「そあっこ」…釧路根室管内在住の中学生以下のおみなさんは無料(釧路芸術館ボランティアの会SOAによる招待事業)。◎学校の教育活動による小、中、高校生(引率者含む)の観覧は無料。◎障がい者手帳、療育手帳等をお持ちの方、及び付き添いの方は無料。特別支援学校の児童生徒、及び引率者は無料。



〈北の岬(知床)〉1989(平成元)年 北海道立近代美術館蔵



北海道立釧路芸術館  
Kushiro Art Museum, Hokkaido

〒085-0017 釧路市幸町4丁目1番5号  
TEL 0154-23-2381 FAX 0154-23-2386  
<http://www.kushiro-artmu.jp>



札幌展 | 北海道立近代美術館  
2022(令和4)年 2月5日(土)～3月21日(月祝)

主催:北海道立釧路芸術館、北海道新聞釧路支社、釧路新聞社 後援:釧路市、釧路市教育委員会、FMくしろ 協賛:道立釧路芸術館ポポ&ものの会、釧路芸術館ボランティアの会SOA



〈冬眠する浜〉1982(昭和57)年 釧路市立美術館蔵



〈北の浜辺(床丹)〉1993(平成5)年 釧路市立美術館蔵 \*前期展示予定



〈海霧(07. オダイト)〉2007(平成19)年 北海道立釧路芸術館蔵 \*後期展示予定



〈冬日(悠々釧路湿原)〉2015(平成27)年 北海道立釧路芸術館蔵

日本画家・羽生輝は、北海道の釧路を拠点に、これまで55年以上にわたって岬や浜辺、湿原など、道東を中心とした北国の風土をみつめ、描き続けてきました。重厚で鋭いタッチのうちに、ゆたかな抒情を滲ませた作品により確かな評価を築き、由緒ある日本画団体・創画会において北海道でただ一人の会員として活躍を重ねています。画家80歳の傘寿を記念する本展では、その初期から近年に至る代表作およそ60点を展覧します(途中一部展示替)。あわせて少年期の作品、海外取材作品、新聞連載小説の挿絵原画、関連資料等をご紹介します、その画業を多様な視点により回顧します。道東の地に根差し、生み出されてきた羽生輝の深遠な日本画の世界をご堪能ください。

会期半ばで、出品作品の一部を展示替えいたします。

前期》2021(令和3)年10月9日 土～11月7日 日 後期》11月9日 火～12月8日 水

## 羽生輝 はにゅう ひかる



1941(昭和16)年、東京生まれ。7歳の年、家族で釧路へ転居。北海道学芸大学釧路分校(現・北海道教育大学釧路校)で油彩画を学び、その後、日本画に転向。市内中学校、高校で教えながら制作に取り組む。北海道美術協会展(道展)に継続して出品(74年、道教育長賞・維新堂賞。77年、会員推挙)。また中央の日本画団体・創画会に入選を重ね、93(平成5)年、2007(平成19)年、さらにその翌年と、最高賞の創画会賞を三度受賞、会員に推挙される。97(平成9)年、文化庁芸術家在外研修員として渡仏。ルーヴル、オルセーの両美術館に通い研鑽を積む。広い視野と徹底した探究心のもと、北海道ならではの日本画表現を追求し続けている。挿絵の仕事も手がけ、原田康子作『挽歌』(1980年、釧路新聞)、『海霧』(2000～02年、北海道新聞ほか全国5紙)の連載挿絵はよく知られる。2001(平成13)年、釧路市文化賞、2007(平成19)年、北海道文化奨励賞受賞。

### 関連プログラム

#### 講演会 「私の日本画制作 — 北の浜辺・岬・湿原とともに」

講師 | 羽生輝氏(日本画家) 日時 | 10月16日 土 午後2時～3時  
会場 | アートホール(定員100名、聴講無料)

#### となりのミュージアム 期間 | 11月27日 土～12月8日 水

3館  
連携企画

市立美術館、釧路文学館、芸術館で開かれる「羽生輝展」を巡って、羽生輝さんの世界を満喫するプログラム。期間中、スタンプラリーとバスツアーを予定しています。詳細は決まり次第、当館ホームページやイベントちらしにてお知らせします。

釧路市立美術館ミニ企画「羽生輝展」11月20日 土～12月12日 日

▶ 釧路市生涯学習センター3階・展示室小 観覧料 | 一般140円、大学生以下無料

釧路文学館特別展「羽生輝 挿絵の世界」11月27日 土～12月12日 日

▶ 釧路市中央図書館7階展示室 観覧無料

各館の  
展覧会

#### オープニング・ツアー 日時 | 10月9日 土 午前10時～(約40分)

会場 | 釧路芸術館展示室(要観覧券) ご案内 | 藤原乃里子(当館主任学芸員)

#### ギャラリー・ツアー 各日午後2時～(約30分)

日時 | 10月17日 日、23日 土、30日 土、11月14日 日、27日 土、12月5日 日

会場 | 釧路芸術館展示室(要観覧券) ご案内 | 当館学芸員

#### 交通のご案内

- JR釧路駅から、徒歩で約15分(南へ約1.2km)。● くしろバス「十字街」「十字街7丁目」停留所下車、徒歩で約5分。
- 釧路空港から市内行きバスで約50分、「フィッシャーマンズワーフMOO」停留所下車、徒歩で約2分。

#### 来館者用駐車場 8台あります

本展をご観覧の方は、釧路錦町駐車場の利用が1時間無料になります。駐車券を当館受付にご提示ください。

#### ご来館の皆様へ

本展ならびに関連プログラムは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止業種別ガイドラインを遵守して開催します。状況により内容を変更したり、中止させていただく場合があります。ご了承ください。

